

ブログ開設から広告掲載までの流れ

🔑 ブログ開設

🔑 広告掲載

ここで、ブログ開設から広告を掲載するまでの流れを把握しておきましょう。まずはネット環境から確認していきます。轻くですが、Googleアドセンスの審査についても触れます。

広告掲載までの流れ

まず、インターネットのブラウザ（ネットを介してホームページ・Webサイトなどをパソコンやスマートフォンで閲覧するためのソフトウェア）は、Google Chrome（グーグルクローム）がおすすめです。Google Chromeは安定していて信頼でき、操作も快適です。

次にブログ開設から広告を掲載するまでの全体像を見ていきましょう。実際の流れは、以下のような7つの手順で進めていきます。

1. WordPress ブログ構築
2. 初期設定を済ませる
3. テーマでデザインを整える
4. 記事を投稿する
5. Google アドセンス審査に申請する
6. Google から審査通過のメール
7. Google アドセンス広告の掲載

1. WordPressブログ構築

WordPressブログ構築には「レンタルサーバーの契約」「独自ドメインの取得」などの作業が必要、ということをお伝えしました。初心者にとってはサーバーやドメインなどのカタカナ言葉を聞くと「難しそう……」と思われるかもしれませんが、安心してください。

エックスサーバーの「クイックスタート」を利用すれば、レンタルサーバー契約・独自ドメイン取得から、WordPressのインストールまでかんたんに済ませることができる上、SSL化（https化）設定まで自動でやってくれます。こ

のエックスサーバーの「クイックスタート」を利用すれば、初心者でも約30分ほどでWordPressブログの構築が可能です。

2. 初期設定を済ませる

ブログの土台作りが終わったら、記事を投稿する前にやっておくべき「初期設定」を済ませておきましょう。やるべきことは以下の3つです。

1. パーマリンク設定
2. プラグインの導入
3. Google アナリティクス・Google 検索コンソールの登録

パーマリンクとは「記事固有のURL」のことです。パーマリンクは複雑なものより簡潔でシンプルなもの、記事内容が伝わりやすいものがよいとされています。WordPressの管理画面で、パーマリンクを記事全体で統一させる設定を行います（パーマリンク統一の手順はURL「<https://shufu-netbiz.com/wordpress-permalink>」の解説記事を参考にしてください）。

プラグインについてですが、WordPress本体はとてもシンプルな作りになっています。そこに足りない機能や便利な機能を追加できるのがプラグインです。プラグインを最初に導入しておくことで、記事作成が楽になるなど、さまざまな利点があるので記事を書く前にインストールしましょう。

Googleアナリティクス・Google検索コンソールは、2つともアクセス解析のためのサイトで無料で使うことができます。貴重なデータを計測してくれるので、最初に登録しておく安心です。Googleアナリティクス・Google検索コンソールともに高機能で、初心者が使いこなすのは難しいため、最初は「データを貯める」だけでOKです。

3. テーマでデザインを整える

WordPressのテーマとは、記事内容などはそのままに、ブログ全体のデザイン・構成を設定するためのテンプレートのことです。着せ替え機能のようなものとイメージしてください。テーマは、無料のものから有料のものまで、それぞれ種類もたくさんあります。デザインや使い勝手、予算に合わせて選びましょう。無料テーマでは「Cocoon」、有料テーマでは「SWELL」などが人気ですが、筆者はずっと「JIN」というテーマを愛用しています。「JIN」は質問

Section

07

「雑記」ブログと
「特化型」ブログの違い

雑記ブログ

特化型ブログ

ここでは「雑記ブログ」と「特化型ブログ」の違いやそれぞれの特徴、メリット・デメリットについて解説していきます。どちらが自分に合っているか確認しましょう。

雑記ブログとは？

雑記ブログとは、さまざまなジャンルを広く浅く扱うブログのことで、「ごちゃ混ぜブログ」「総合型ブログ」などともいいます。ジャンルを決めずに記事を投稿していくので、記事ネタの選定に困ることが少なく、継続しやすいため初心者さんにおすすめです。ただし、収益化までに時間がかかる、というデメリットもあります。Googleはブログの網羅性や専門性、権威性をとても重要視しています。さまざまなジャンルの記事を投稿していく雑記ブログは、SEOでは評価を得られにくい面があります（SEOとは「検索エンジン最適化（Search Engine Optimization）」の頭文字を取った略称で、GoogleやYahoo!などの検索エンジンで検索された場合に、運営するブログが検索上位にランキングされるような施策のことを指します）。

◎雑記ブログのメリット

- ・どのようなジャンルの記事も自由に書ける
- ・ネタ選定に困らない
- ・始めやすく継続しやすい

◎雑記ブログのデメリット

- ・ほかのブログとの差別化が難しい
- ・収益化まで時間がかかる
- ・SEO面で弱い

特化型ブログとは？

特定のジャンルだけに絞って運営するブログを特化型ブログといい、「ファンブログ」ともいいます。

雑記ブログよりも網羅性や専門性、権威性を生かせる特化型ブログのほうがSEOでは有利な状況となっているため、収益化が目的であるなら特化型ブログのほうがおすすめです。ただし、ジャンル選定で失敗するとたくさん記事を投稿しても一向に収益化できない、ということにもなりえます。また、特化型ブログは記事を書き始める前に「サイト設計」をする必要がありますこれから構築していくブログについて、主に以下のようなことを決めていきます。

- ・ブログのコンセプト
- ・ゴールとなる商品（サービス）
- ・必要な記事リスト
- ・カテゴリ構造
- ・内部リンク構造

ブログのコンセプトとは「誰のどのような悩みを解決するブログにするか」ということです。その悩みを解決するための商品やサービスを決め、収益を発生させる記事を書き、カテゴリ（グループ分け）や内部リンク構造（記事どうしのつながり）を決めていきます。

◎特化型ブログのメリット

- ・網羅性や専門性、権威性を出しやすい
- ・収益化しやすい
- ・SEO面で強い

◎特化型ブログのデメリット

- ・ジャンル選定に失敗すると稼げない
- ・事前のサイト設計のハードルが高い
- ・記事ネタが尽きる心配がある

稼げるテーマ=続けられる テーマとは限らない

🔑 稼げるテーマ

🔑 得意分野のテーマ

ブログで扱うテーマを決めることが、ブログ収益化の第一歩です。ブログのテーマ選びで、ある程度、収益化できるか否かが決まります。

稼げるテーマとは？

「このテーマなら誰でも稼げる！」というものは存在しません。ですが、稼ぎやすいテーマはあります。それは「読者の深い悩みを扱ったテーマ」です。

「読者の深い悩みを扱ったテーマ」の例とアフィリエイト案件例

- ・会社を辞めたい・・・転職エージェントなど
- ・結婚したい・・・婚活など
- ・痩せたい・・・サプリ・健康食品など
- ・薄毛を改善したい・・・AGAなど
- ・借金がある・・・債務整理など

このような深い悩み（コンプレックス）を抱えている読者は、真剣にネットで情報を集めます。その結果、あなたの記事を読んだ読者が「自分の悩みが解消できそう！」と感じれば、商品やサービスを購入してくれます。とくに上記で示したような「夢」「人間関係」「美容・健康」「お金」に関する分野は、**競合（ライバル）が多い傾向があります**が、**稼ぎやすいテーマ**であることは事実です。真剣に悩んでいる、その悩みを解決したい人が多いテーマを扱う、ということが収益性を高めるコツといえます。



継続には「得意分野のテーマ」を扱うのがおすすめ

ブログのテーマ選びの重要性をお伝えしましたが、初心者さんが「稼げるテーマ」ということだけで、自分の興味関心がまったくない分野に挑戦するのは挫折の原因になります。ブログ運営を継続していくには「**得意な分野**」のテーマを選ぶのがおすすめです。もしくは「これから学んでみたい分野」でもよいでしょう。

自分の好きな得意分野であれば、記事に濃い体験談や意見を盛り込めます。興味のない・詳しくない分野よりも記事を書くハードルが下がり、効率的に記事を書くことが可能になります。「これから学んでみたい分野」の場合も、リサーチ（情報収集・下調べ）が苦にならずインプットも楽しみながらできるでしょう。

こうした「得意分野」のテーマを扱うことで、挫折のリスクを減らせます。あなたが熱量をもってブログ運営ができる、そんなテーマを選びましょう。

得意分野が見つけれないときは？

「自分の得意分野がわからない」という方も多いのではないのでしょうか。そんなときは「自分の人生の棚卸し」をしてみましょう。“人生の棚卸し”などと聞くと大げさに感じますが、これまでの自分を振り返って“自分の得意や強み”を知る作業ですので、あまり難しく考えずに頭の中にあるものを出していきましょう。紙とペンを用意し、主に以下のような点について今までの自分を振り返りながら書き出しましょう。ゆっくり考えながらできるだけ多くの項目を書き出してみてください。

- ・あなたの好きなこと・得意なこと
- ・あなたが頑張ったこと・克服したこと
- ・あなたが獲得したスキル・経験
- ・あなたの嫌いなこと・苦手なこと

「自分史」を書いてみるつもりで取り組むと、無意識にやっていた「好きなこと・得意なこと」の再認識や、仕事などで積み上げたスキル・経験から「得意なこと」が再発見できます。あなたの「好き」「得意」「経験」などに着目し、ブログで「何を発信したいのか」を発見するために「人生の棚卸し」に挑戦してみてください。

ブログのテーマと収益のつなげ方を考えよう

🔑 ブログのテーマ

🔑 収益

ブログで稼ぐためにはSEO対策やセールスライティングなど重要なことはたくさんありますが、いちばん意識しなければいけないのは「読者の目線に立つこと」です。

目次 ブログのテーマと収益のつなげ方

ここではブログのテーマとおすすめのジャンル、成果報酬型の収益化の例を具体的に見ていきます。

テーマ	成果報酬型の案件例	報酬額の目安
プログラミング	プログラミングスクール新規契約	10,000 円前後
教育・知育玩具	教育教材資料請求	1,000 円前後
転職	転職サイトの新規会員登録	5,000 円前後
婚活	婚活系マッチングアプリの新規会員登録	3,000 円前後
ガジェット	Amazon・楽天アフィリエイトなど	商品や料率による

上記の表はあくまでも一例です。ジャンルや案件はたくさんありますので、あなたの得意分野でどんな案件が訴求できるか、ASPで探してみましょう。

目次 収益化の具体的な流れ

次に収益化の流れを順番に解説していきます。

1. ロングテールキーワードを狙う
2. 記事を積み上げる
3. 人気記事をリライトする

1 ロングテールキーワードを狙う

ロングテールキーワードとは、検索ボリュームが小さい＆複数の組み合わせからなる複合キーワードのことです。ロングテールキーワードは、検索のボリュームが小さい分ライバルも少ないので、上位表示されやすい傾向があります。大量のアクセスは期待できないものの、一度検索上位に表示されれば長期安定的にアクセスを集めることが可能です。

📌 例

「会社 上司 嫌い 辞めたい」のロングテールキーワードでアクセスを集める
↓
「転職エージェント」新規会員登録
↓
報酬発生

2 記事を積み上げる

ロングテールキーワードを狙いつつ50記事以上、積み上げていきましょう。50記事はあくまでも目安です。まずは記事を書くことに慣れ、実際にアクセスが集まることを体感できるのがおおよそ30記事前後だと思います。50から100記事程度積みあがる頃にはライティングスキルも上がり、こういった記事が読者からもGoogleからも評価されるのか、理解できるようになるでしょう。

3 人気記事をリライトする

記事を積み上げていくと、アクセスが集まり、よく読まれている記事がいくつか生まれます。今度はその記事をリライト（より良い記事にするため追記修正すること）し、さらに強化していきましょう。すでにアクセスが集まっている状況なので、ストレスなく読める内容になっているか、回遊しやすくなっているかなどの視点でリライトするとよいでしょう。収益アップにつながります。

ブログを書くテンプレートを用意しよう

記事作成

テンプレート

記事をはじめて書くブログ初心者にとって、文章を書くときの悩みはたくさんあると思います。こういった悩みは「記事のテンプレート（=型）」を用意することで解消できます。

ブログ記事作成のテンプレート

ここでは記事の構成をテンプレートにしてみました。ブログは以下のように「タイトル・導入文・本文・まとめ」で構成されているので、この流れを意識することでかなり効率的に記事を書くことができます。

1 タイトル

2 導入文（イントロ）

3 本文

見出し1

本文

見出し2

本文

見出し3

本文

4 まとめ

1 タイトル

記事タイトルは32～40文字前後がよいでしょう。狙ったキーワードを左側に優先的に入れ込むことで、SEO対策になります。検索結果で記事タイトルを見た読者に「自分が欲しい情報が載っていそう」と思わせる、魅力的な記事タイトルを付けましょう。

2 導入文（イントロ）

導入文（イントロ）は、読者を本文に誘導するパートです。いきなり本題に入ってしまったら唐突ですし、読者は理解する準備が追い付かず、なかなか内容が頭に入ってきません。そのため、導入の文章を書き「今からこのことについて書いていきます」という提示を読者にしましょう。

3 本文

h2（大見出し）h3（小見出し）の見出し階層を意識しながら、ストレスなく読み進められるように「読者に伝えたいこと」を簡潔に書いていきます。このとき、説得力のある文章を書く構成テクニックとして「PREP法」というものがあります。

- ・ Point（結論）
- ・ Reason（理由）
- ・ Example（具体例）
- ・ Point（結論を再提示）

文章にはさまざまな“型”がありますが、このPREP法を使うことで初心者でも理論的で伝わる文章に仕上がります。ぜひこのPREP法にチャレンジしてみてください。

4 まとめ

最後の「まとめ」については、これまで本文で触れた内容を総括しましょう。あくまでも「まとめ」なので、ポイントを軽くおさらいするような感じでOKです。読者が納得して読み終えるよう、リストタグ（箇条書き）など使い、簡潔にまとめましょう。

アフィリエイトの仕組みを知ろう

アフィリエイト

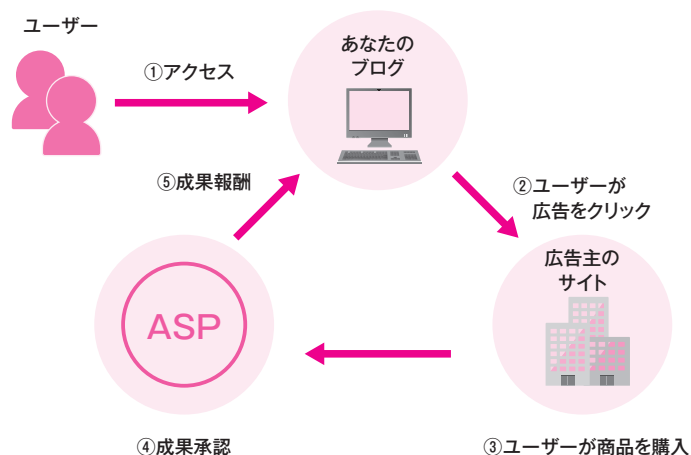
仕組み

アフィリエイトの仕組みや、知名度の高い「楽天アフィリエイト」の始め方など、初心者の方にもわかりやすく解説していますのでぜひ参考にしてください。

アフィリエイト報酬を受け取るまでの流れ

実際にアフィリエイトをする前に、まずは「アフィリエイトの仕組み」について把握しておきましょう。ここまでにも解説してきましたが、アフィリエイトは「提携する」という意味があります。**広告主の広告をブログ内に掲載し、その広告経由で商品やサービスが購入された場合に、ブログ運営者が売り上げの一部を報酬として受け取ることができる仕組み**です。

ブログ内にアフィリエイト広告を掲載し、報酬を受けるまでの流れは以下の図のようになります。アフィリエイトは「広告主」「ASP」「アフィリエイト」「ユーザー」の、4者の関係で成り立っています。



広告主

広告主とは、自社で販売している商品やサービスの広告を打ち出している企業のことです。会社の規模に関係なく、さまざまなジャンルの企業が広告主としてアフィリエイトに参加しています。

ASP

ASPとは「アフィリエイト・サービス・プロバイダ」の略語です。ASPはアフィリエイトと企業の間に入り、システムの提供や成果報酬の支払い代行など、仲介者としての役割を果たしています。

アフィリエイト

アフィリエイトとは、自分のブログなどでアフィリエイト広告（商品やサービス）を紹介する人のことです。アフィリエイト広告は、登録したASPから選びます。

ユーザー

ユーザーとは、アフィリエイトがブログ内で紹介した商品やサービスを購入してくれた、ブログ訪問者のことです。

1. アフィリエイトがASPに登録し、ブログにアフィリエイト広告を掲載する
2. ユーザーがブログにアクセスし、広告をクリックする
3. ユーザーが商品やサービスを購入する
4. 広告主がASPに広告費を支払う
5. ASPがアフィリエイトに報酬を支払う

アフィリエイトは、どのビジネスよりも低予算でスタートできることが大きなメリットです。どんなカテゴリーでどんな商品やサービスを紹介するのか？

という戦略が、稼げるか否かの重要なポイントです。まずは「自分の好き・興味があるカテゴリー」で取り組むことをおすすめします。さらに、「もっと学びたい」という分野であればリサーチや記事を書くことが苦にならず、継続しやすいといえます。

紹介する商品については、人気商品かつ本当に自分がよいと思える商品を選ぶとよいでしょう。濃い記事が書けますし、売り上げにもつながるのでおすすめです。

広告のリンク切れがないか確認しよう

🔑 リンク切れ

🔑 Broken Link Checker

広告のリンクが切れてしまうと、収益が発生しなくなるばかりでなく、楽天のパートナー規約でも禁止事項となっているため、注意が必要です。

📋 リンク切れ通知プラグイン「Broken Link Checker」

「Webページが見れない状態」をリンク切れといいます。原因はいくつかありますが、主に以下のようなことが考えられます。

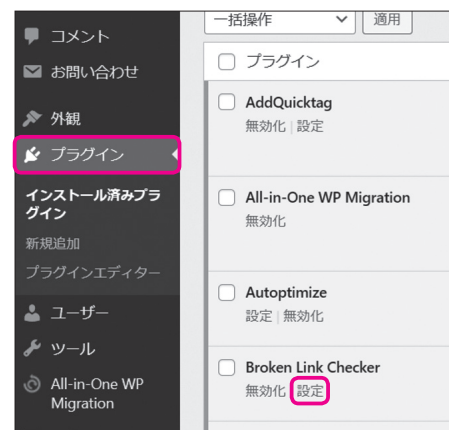
- ・ドメインの変更・失効
- ・ブログや記事など、コンテンツ自体の削除
- ・記事やコンテンツのURLの変更
- ・古い記事やコンテンツ内のURLが修正されていない

リンク切れはブログの評価を下げるだけでなく、読者も混乱させてしまいます。リンク切れを起こしているURLを修正する必要がありますが、目視や手動でチェックすることは現実的ではないので修正対応できるツールを活用していきましょう。

楽天アフィリエイトのリンク切れ対策はいくつかありますが、リンク切れ通知プラグインを使うと便利です。

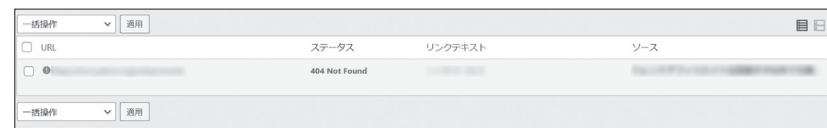
リンク切れを通知してくれるプラグインは、WordPressの無料プラグイン「Broken Link Checker」。Broken Link Checkerはとてもシンプルですが、優秀なプラグインです。導入方法を解説していきます。なお、ここでは2022年6月現在の情報で解説しますので、プラグインの最新情報を確認しながら操作してください。

- WordPressの管理画面ダッシュボードから「プラグイン」→「新規追加」へ進みます。検索窓に『Broken Link Checker』と入力し、検索します。「Broken Link Checker」が検索結果に出てきたら、「今すぐインストール」をクリックします。
インストールが終わったら「有効化」をクリックします。



- Broken Link Checkerの設定で「メールで通知」のボックスにチェックが入っていれば、リンク切れを検出した段階でメールが届くので便利です。

- リンク切れエラーの確認方法は、WordPressのダッシュボード→「ツール」→「リンクエラー」から確認します。検出したリンクの一覧が表示されます。このページではリンク切れの処理方法の選択ができます。



ASPを経由した アフィリエイトとは？

ASP

アフィリエイト

さらに収入アップを目指す場合におすすめのASP（アフィリエイト・サービス・プロバイダ）を利用した「成果報酬型」のアフィリエイトを紹介します。

ASPを活用したアフィリエイト

おさらいになりますが、アフィリエイトの成果報酬には以下のように2種類あります。

1. 広告がクリックされることによって報酬が得られる「**クリック報酬型**」
2. 商品やサービスが購入されたときに報酬が得られる「**成果報酬型**」

ブログ運営を始めたばかりの初心者におすすめしたいのは、上記の「**クリック報酬型**」でした。ですが、Googleアドセンスは報酬発生ハードルは低いのですが、単価が低いことも事実です。

そこで、さらに収益を伸ばしていくために、ASPを活用したアフィリエイトについてみていきましょう。

GoogleアドセンスとASPの比較

	Google アドセンス	ASP
報酬	クリック報酬型	成果報酬型
収益	1 クリック数円から数十円	1 件数百円～数千円
広告管理	自動広告	手動で広告コードを貼る
始めるハードル	審査を受ける必要あり	誰でも始められる（案件により提携審査あり）

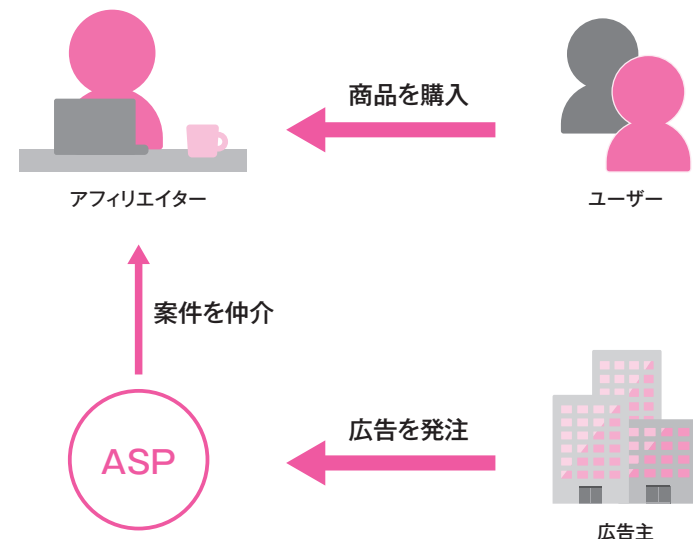
企業の商品やサービスをブログなどのメディアで紹介、商品やサービスの購入に結びつけた場合に、報酬が発生する成果報酬型といわれるしくみ全体のことをアフィリエイトといいました。企業は紹介したい商品やサービスを拡販するため、ASP（アフィリエイト・サービス・プロバイダ）を通してアフィリエイト広告を出稿します。

一方、アフィリエイトターは、企業＝広告主のアフィリエイト広告をブログに掲載します。ブログにたどり着いた読者がアフィリエイト広告をクリックし、購入に至った場合にアフィリエイトターの報酬になる、という流れです。

このようにASPは、広告主とアフィリエイトターをつなぐ仲介役を担っています。ASPの具体的な業務内容は、企業との取引やアフィリエイト成果発生計測、成果報酬の支払い代行等です。

ブログ運営者がアフィリエイトで効率的に報酬を得るには、このASPへの登録は必須になります。ASPによって特徴や得意分野が異なりますし、同じサービスや商品の広告でも単価が異なることもよくあるので、複数のASPに登録をしておくとういでしょう。

とはいえASPの数はとても多いので、次からは筆者がアフィリエイト初心者に登録をおすすめするASPを紹介していきます。



おすすめの 広告ジャンル

🔑 広告ジャンル

🔑 YMYL領域

アフィリエイト広告で「どのジャンルを扱うのか」は重要です。「稼げるジャンル」でも興味関心がない場合、記事を書くことが苦痛になってしまい、「継続」が難しくなるでしょう。

📋 おすすめの広告ジャンル

🔴 好き・得意・興味関心があるジャンル

ここでは広告のジャンル選びについて、どんな視点で選ぶべきかを解説します。これまでも解説してきましたが、ASPから提供される広告でも、いちばん重要なポイントはやはり「好き・得意・興味関心がある」分野です。自分が好きな得意分野であれば、リサーチも執筆もスムーズにできますし、何より濃い記事が書けます。今までに経験されたお仕事に関することもよいでしょう。

🔴 稼げるジャンルかどうか？

「好き・得意・興味関心がある」分野という選び方に加えて「取り組むジャンルが稼げるのか？」という視点も重要です。これは「単価の高いASPの商品はあるのか？」ということです。できれば「1件あたり1,000円以上の商品・サービス」があるジャンル、もし可能なら5,000～1万円ほどの商品・サービスを紹介したいところです。

たとえば1件100円の案件なら、たとえ100人の人が毎月申し込んでも、月1万円ほど。ですが1件1万円の商品なら、1人に売れば月1万円になります。つまり、ジャンル選びにおいて「単価の高い商品はあるのか？」がブログの収益性を高める上で重要だということです。

🔴 YMYL領域は避けよう

YMYLとはP.84で解説したとおり、「Your Money or Your Life」の略語で「読者の経済面・健康面などの、人生に影響を与える領域」を指す用語です。

つまり『人の人生に大きな影響を与えるジャンル』ということです。

YMYL領域に関してGoogleのアルゴリズムは、専門家が書いた権威性のある記事でないと検索上位に上がらないようになってます。具体的には以下のようなジャンルはYMYLのジャンルになりますので、特別に資格がある、関連した職業に長く就いているなどの理由がない限り、避けたほうが無難です。

🔴 YMYLの一例

FX、バイナリーオプション、自動売買、仮想通貨、株式投資、投資信託、クレジットカード、保険、整形、健康、薬、メンタル、自殺、鬱、サブリ、遺言書の作成、離婚、裁判など

🔴 初心者におすすめのジャンル

これまで伝えたことをまとめると、ジャンル選びで重要なのは「好き・得意・稼げる」の3つを満たすこと、といえます。ですが、なかなか具体的な案件がイメージできない方も多いと思いますので、比較的専門性が求められない＆初心者でも取り組みやすいジャンルの例を以下に少しだけ挙げました。参考にしてみてください。

- ・動画配信サービス (VOD)
- ・電子書籍
- ・ペット関連
- ・家具通販
- ・ハウス・エアコンクリーニング
- ・ブランド買取

など

アフィリエイト初心者であっても、案件の成果条件が無料の資料請求や新規無料体験、お問い合わせなどの場合、無料であることから成約のハードルも低いので、最初は積極的に扱っていくことをおすすめします。

「資産型ブログ」って どんなもの？

🔑 資産型ブログ

🔑 ロングレンジキーワード

「資産型ブログ」とは安定的に検索され続けるキーワードをもとに構築し、記事の更新頻度を落としても長期的に安定して収益を出してくれるブログのことです。

目 資産型ブログとは

「資産型ブログ」の定義は人によって違うと思いますが、筆者が考える「資産型ブログ」の定義とは、「安定的に検索され続けるキーワードをもとに構築し、記事の更新頻度を落としても長期的に安定して収益を出してくれるブログ」のことです。また、安定して検索され続けるキーワードを「ロングレンジキーワード」といいます。

◎ 安定して検索され続けるキーワードの例

- ・ 毎年検索されるもの：クリスマス、バレンタインなど
- ・ 毎月検索されるもの：プレミアムフライデーなど
- ・ 毎日検索されるもの：悩み（子育て・恋愛・仕事）、旅行、雑学など

「資産型ブログ」のメリット・デメリットは以下の通りです。

◎ メリット

- ・ 資産になる
- ・ 記事作成に追われない
- ・ 経験したことを記事ネタにできる

◎ デメリット

- ・ 上位表示されるまでに時間がかかる
- ・ モチベーションが保てない

ロングレンジキーワードは普遍的なネタが多いことから、運営歴の長い強いライバルが既に記事にしていることがよくあります。検索上位を狙うには当然、記事質の高さが求められますし、記事が評価されて上位表示されるまでには通常数ヶ月以上の時間がかかります。よって、モチベーション維持も難しい面があります。

ですが、ロングレンジキーワードで上位表示できれば、記事の更新頻度を落としても収益が安定するのは最大のメリットです。また、自分が実際に経験したことをネタに濃い記事を書くことが可能です。

自分のブログの運営歴が長くなり記事数が増え、ブログパワーがついてきた手ごたえがあれば積極的にロングレンジキーワードを狙った記事を増やしていきます。

資産型ブログ

